

# 営農ウィークリーNEWS

令和元年産イネづくり第3弾！（後期管理編）

**問11** 生育期の中で最も水の必要な時期は？

**問12** 出穂日とはどの時期をさすのか？

**問13** 出穂期における根の張り方はどのように？

**問14** 米粒の外形の発達はどこから決まるか？

**問15** もみが充実（登熟）するのに良い条件とは？

**答15** 昼夜温の較差が大きいと登熟に有利、夜温が高いと不完全米が増えます



## 水稻クイズその3

**答11** 中干し後、幼穂形成期から出穂期にかけては最も水分を必要とします

**答14** 受精した子房が発達し玄米になります。長さ⇒幅⇒厚さの順番に決定します

**答13** 幼穂形成時に最も盛んな伸長をしており、根は直下層にも伸び扇形を示します

**答12** 50%くらい出た頃、出穂はじめからほぼ2日後にあたります

7月15日現在京都府南部の生育状況は、草丈平年並み、茎数少なめであったが、その後普通植は出穂が早まっている。管内の生育調査田では必要茎数を十分に確保している状況にある。

### ～今後の肥培管理は～

- 出穂前後は花水と言われるほど水分が必要です
- 葉色を見ながらの追肥に心掛けてください
- 病害虫発生予察ではいもち病、カメムシ類、コブノメイガの多発並びに紋枯れ病がやや多めの発生が予想されていますので、防除の準備を行ってください
- 今後も根張り重視の稲作管理でぜひとも一等米を！

## —TAC information—



パイプハウスの透光カーテンが前後開閉式のもの採用されました。作業的にも非常に楽であること。

## 向日市農業研究会が タキイ種苗 滋賀研究農場視察を実施



2019年8月8日 向日支店管内の若手農業者で構成される向日市農業研究会がタキイ種苗滋賀研究農場視察を実施しました。

当日は、秋冬野菜の作付を前に、新品種やオススメ品種の紹介や栽培のポイントなどについて説明を受けたほか、実際に研究圃場に足を運び栽培方法について研修を受けました。

# JA京都中央 × LINE

JA京都中央から新鮮な情報を  
LINEでお届けします!

## お友だち募集中♪

QRコードから登録



わらわは「みのり姫」  
お友だちになってネ



ID検索から登録

検索ID @ja\_kyotochuou